

1. 開催日時 2021/5/12 14:00-
2. 出席者（敬称略）小林、横堀、中尾、郷、橋本、戸井田、松井、松田、牛尾、山下、伊達
3. 議題：
 - （1）第55回研究会議事録の確認
 - （2）入手情報紹介・情報交換
 - 1) 前回以降の関連会合情報等
 - 2) 汚染水の海洋放出決定関連
 - （3）討議事項
 - 1) 今後の活動方針について：中長期リスク低減目標マップからの提案など
 - （4）その他

-
- （1）第55回題議事録確認
 - 2月の地震による3号機の水位低下に関するコメント内容確認して修正。
 - その他は承認。
 - （2）入手情報紹介・情報交換
 - 1) 前回以降の関連会合情報等の紹介
関連会合は何れもオンライン開催。地域が限定されない、移動時間など、便利であるが、一方で人と人とのつながり、人の把握、反応がわからないなどの問題はある。
 - ・4/6（火）10:55～11:10 東工大先導原子力研究所新入生オリエンテーション
「技術士制度の紹介」日本技術士会原子力・放射線部会／蔵前技術士会
 - ・4/10（土）10:00～13:00 Kavli IPMU・ICRR 合同一般講演会
「ついに本格始動したハイパーカミオカンデ計画～物質宇宙の起源を求めて～」
講師：浅岡 陽一（宇宙線研究所 特任准教授）
「ニュートリノはヒーロー？」講師：村山 斉（Kavli IPMU 教授）
 - ・4/22（木）21:30-22:30 The Generation IV International Forum (GIF) ウェビナー
講師：Dr. Etsuo Ishitsuka (JAEA) 「新規制基準に対する高温工学試験研究炉 (HTTR) の許認可から得た経験」
 - ・4/28（水）18:00-20:00 日本技術士会原子力・放射線部会 第72回技術士の夕べ
石川秀高（藤田医科大学）チェルノブイリの今 - 事故関係のおさらいと経過
 - ・4/28（水）21:30-23:00 The Generation IV International Forum (GIF) 20周年記念
ウェビナー「第4世代原子力システムの実用化にむけたこれまでの取組みと今後の展望」
 - ・5/8（土）9:00-12:30 科学技術社会論学会シンポジウム
演題：新型コロナ・自然災害・原発事故についていかに分かり合うのか

—コミュニケーションを再考する—

(3) 討議事項

1) 橋本氏からの提案

外部への発信を狙いながら(手段の議論も必要)、中長期リスク低減目標マップの主な目標の中からテーマを選定し、検討する。

例1：プロセス主建屋の地下階プールの水処理(TEPCO資料より)

- ・投入したゼオライト土嚢に起因する水に懸濁したゼオライト微粒子の処理が問題の模様。
- ・分離技術としては、フィルトレーション、デカンター、液体サイクロン等あり、機器メーカーにコンタクトして検討する？

例2：デブリ冷却水停止時のデブリ温度上昇値の予測検討

- ・一昨年に単純な数学モデルを使った数値解法で検討を試みたが、より正確に炉内構造と炉外環境を織り込んだモデルによる検討を試みる。
- ・原子力学会へ論文投稿してはどうか？

例3：ボックスカルバートに収納したHIC内のゼオライトやスラッジ等も、エンドステートを見据えて何れは処理する必要があり、テーマの候補？

2) 外部発信の手段

- ①化学工学会を通じての発信(福島復興・廃炉技術研究会)
今後の活動継続を含めて、今年度の活動計画を確認する。
- ②SNSの活用、HPページの有効活用など議論

(4) その他

次回の研究会

開催日時：6月24日(木)14:00~16:30(ZOOM会議)

内容：研究会の活動方針を固めるための中長期リスク低減目標マップからの提案と議論

以上